

平成30年12月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
12月3日	12月14日	信号機の設置依頼 沼津市東椎路にできるららぽーと付近の十字路に信号機の設置をお願いします。 過去数回交通事故を起こしそうになったり、交通事故にあいそうになりました。 いつか絶対に事故は起きます。 夜は特に見通しが悪く歩行者、自転車わかりません。 信号機が絶対に必要です。	信号機の設置につきましては、管轄する警察署に要望をいただき、交差点や道路の条件などを総合的に判断し、公安委員会が設置の決定をいたします。 「仮称ららぽーと沼津」計画地周辺では、開業にあたり大きな交通の変化が生じることから、事業者、警察、道路管理者(国、県、市)で交通対策について協議を行っております。 ご意見をいただいた、ららぽーと付近の十字路においては、(都)金岡浮島線とららぽーと敷地間市道北側の交差点において、ららぽーと開業前の信号機設置が予定されております。 いただいたご意見については、沼津警察署とも情報共有し、今後とも交通対策に努めてまいります。	市街地整備課

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
12月17日	1月16日	<p>プレミアム商品券の発行展開</p> <p>余所者ながら失礼いたします。 以前にも、僭越ながら意見や質問をさせていただいていた者です。 今回は、プレミアムつき商品券について申し上げます。 我が国は、国家の20年以上続く緊縮財政にある中、完全にデフレから脱却できず、賃金やGDPの伸びも低迷しております。にもかかわらず、来年には消費税増税が予定されており、景気の一層の悪化は避けられないでしょう。</p> <p>一方、貴市ではららぽーとが来年に開業となり、中心市街地商店街への影響も懸念され、今は交流人口、関係人口拡大に一役買っている『ラプライブ！サンシャイン！！』による経済、地域活性化への好影響も、来年1月公開の劇場版終了後に新たなコンテンツ展開がなければ、今後は『ラプライブ！サンシャイン！！』による好影響も徐々に薄れていくでしょう。</p> <p>そういった懸念材料が多くある中で、貴市におかれましては、来年は確実に沼津市における景気は悪くなると想定し、今ある好材料を最大限に活用した経済対策を展開されるべきと考えます。</p> <p>その好材料の一つが先述の『ラプライブ！サンシャイン！！』と私は考えます。</p> <p>現在の沼津市での『ラプライブ！サンシャイン！！』によるムーブメントが完全に終わる前にプレミアムつき商品券を発行し、その際に商品券の絵のデザインに『ラプライブ！サンシャイン！！』の商品券限定のイラストを乗せたプレミアムつき商品券を発行できないでしょうか。</p> <p>発行できた場合、現在の沼津で『ラプライブ！サンシャイン！！』が地域経済活性化につながっている点を考えますと、作品のファンは間違いなく購入し、沼津市内で消費をふやしてくれるに違いありません。</p> <p>できれば、使える店舗を小規模店舗に限ると、商店街におけるららぽーと開業対策の一つにもなり得ます。</p> <p>また、その際にプレミアムつき商品券発行と連動させ、沼津市内限定でオリジナルの『ラプライブ！サンシャイン！！』グッズを市内商店街や観光業も協働する形で展開し、そのグッズを購入に先述のプレミアム商品券を使用できるようにすると、プレミアム商品券による経済効果はさらに拡大する可能性があります。また、いわゆる作品のファンは『ラプライブ！サンシャイン！！』仕様のプレミアムつき商品券を購入しても、記念に保存する人が多発し、商品券利用が鈍い可能性もありますから、何か連動した展開も必要だと思った次第です。</p> <p>プレミアムつき商品券は、沼津市内の経済状況を根本的に改善するものではないでしょうが、現在貴市の持つある種の財産を最大限に活用し、近い未来に想定される経済的リスクに備える一環としては大いに有効と考えます。</p> <p>なお、似たような展開を秩父市がなされていますから、参考にさせていただきたいと思います。</p> <p>最後に貴市が今後プレミアム商品券を発行し、『ラプライブ！サンシャイン！！』というコンテンツを活用されることを、検討されるかを伺います。</p>	<p>アニメ『ラプライブ！サンシャイン！！』につきましては、お陰様で2016年のテレビ放送開始以来、多くのファンの方々に、沼津市にお越しいただいております。2017年には主人公らを演じる声優ユニットAqoursの皆さんに「燦々ぬまつ大使」に就任いただき、沼津の魅力をPRする活動をお願いしているところであり、また、2018年のNHK紅白歌合戦の出場に際しては、市を挙げて応援をしたところであります。</p> <p>ご指摘のとおり、本市においては、来年度、大型商業施設「（仮称）三井ショッピングパークららぽーと沼津」が出店されることから、交流人口拡大や雇用確保といった好影響が期待されております。また、中心市街地においては、リノベーションによる遊休不動産の再活用や、各種のイベントの開催など、様々なにぎわいづくりに取り組んでいるところであり、ららぽーと開業後は、その好影響を、中心市街地に波及させる取り組みを行う必要があると考えているところであります。</p> <p>このたびご提案いただいた、『ラプライブ！サンシャイン！！』イラスト付きプレミアム商品券の発行につきましては、地域の消費活動を喚起するための取り組みとして有効なものであると思っておりますが、プレミアム部分の財源の確保や、どこが実施運営主体となるかなど、実施に際しては、いくつかの課題があるものと考えております。いただきましたご意見につきましては、地域の経済団体等と情報を共有し、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>	商工振興課

平成30年11月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
11月19日	11月28日	ラプライブ！サンシャインのご当地ナンバープレートの作成 ラプライブ！サンシャインのご当地ナンバープレートを作って欲しいです。	<p>ご提案のナンバープレートの作成については、国土交通省が全国41地域に導入した、「図柄入り自動車用ナンバープレート」と、各市町が交付する、「原動機付き自転車等のご当地ナンバープレート」の二つが、対象として想定されます。</p> <p>まず、「図柄入り自動車用ナンバープレート」について、国土交通省への導入申請に際しては、申請するデザインについては、「沼津ナンバー」を構成する沼津市、清水町、長泉町の3市町の全ての合意を得ていることが要件とされておりましたので、3市町での協議を行いました。</p> <p>その中で、3市町ともに、全ての市町の住民等が合意する図柄をデザインすることは極めて困難であるという認識であること、また、デザインの決定に際しては、住民や議会への十分な説明、周知を行い合意を得る必要がありますが、今回の募集スケジュールではその時間が足りないことなどを考慮して、申請を行わないことといたしました。</p> <p>次に、「原動機付き自転車等のご当地ナンバープレート」についてですが、地元の特産品やキャラクターなどを配したものが全国各地で作成されており、度々話題として取り上げられていることは認識しております。</p> <p>この「原動機付き自転車等のご当地ナンバープレート」は、地域のPRに一定の効果が見込まれる一方で、その作成費用が通常のプレートの数倍になること、また交付を受けられるのは地域住民の皆さまに限られることから、その費用対効果について必ずしも効果的と判断することはできないため、本市においては、ラプライブ！サンシャインのデザインに限らず、現状では導入の予定はございません。</p> <p>今後につきましては、ご当地ナンバープレートの費用対効果等について、引き続き慎重に検討してまいりたいと考えております。</p>	政策企画課
11月29日	12月5日	若者世帯定住支援奨励金交付制度 今回表題の件があることを知り、40歳になる前に家を建て移住し申し込んだところ、「申請時に40歳未満でない為受理できない」という連絡を受けました。 40歳未満で移住してもらうことが目的なのに「申請時」としていること、また交付がもらえるものと勘違いするような文面はやめてください。最低限分かりやすく注意書を書くなり猶予期間を設けるなりするべきだと思います。 そうでなければこういう制度を実施しないでほしいです。	<p>このたびは、若者世帯定住支援奨励金交付制度の交付要件についての文面が分かりにくく、誠に申し訳ございませんでした。</p> <p>本件につきましては、本市ホームページ上における文面について改善してまいります。</p> <p>今後とも本市の行政につきまして、ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます。</p>	政策企画課

平成30年10月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
10月29日	11月19日	<p>沼津移住定住 最近沼津市でも、市内タクシー事業者と協力し、沼津への移住支援活動を行っています。家族連れの移住者が一番気にするポイントは、「仕事」「教育」「医療」の3点のだと思います。</p> <p>「教育」については、既に市内には東京大学からオリンピックまで輩出するそれぞれ特色の持った高校が数多くあり、かつ周辺隣市には東京の名門私立大学付属直系の中高一貫校が2校あり、問題ないと思います。</p> <p>また「医療」についても、市立病院はじめ、静岡医療センター、県立がんセンター、聖隷病院など高度な医療を受けることができる機関が揃っており、全く他市に比較しても遜色ないと思います。</p> <p>ただ「仕事」探しについては、公的機関による支援が弱く、現状ではハローワークや民間求人情報会社の求人情報に頼るしかなく、なかなか首都圏レベルの経済条件の求人は稀であり、あったとしても一般公募には出ないのが現状だと思います。</p> <p>その一方で、市内事業主の中には、短期では人が充足しているが、長期将来的には「もし良い人がいたら採りたい」との潜在ニーズは高いのだと思います。</p> <p>もしこのような移住者の転職ニーズと事業主の採用ニーズをマッチングさせる方法として、例えば、先に移住希望の求職者が自分のこれまでのキャリアや資格・能力、希望情報を登録し、その情報を閲覧して興味を持った事業主が求職者にアプローチするような仕組みがあれば、双方の負担を減らした上で、高い確度でのマッチングができるのかと思います。</p> <p>また現在市内には、移住希望者が安価に頻繁に滞在できるような施設が不足しているような気がします。</p> <p>空きビルをリノベーションして、長期滞在者向けのゲストハウスを作る動きもあるようですが、もう少しこのあたりもPRできれば、沼津への移住促進に繋がるのかと思います。</p>	<p>ご指摘のとおり、ご家族連れの移住を促進するためには、「仕事」「教育」「医療」のそれぞれの面での充実が必要と考えております。</p> <p>特に「仕事」につきましては、遠方からの移住には転職が伴うため、移住希望者の大半が新たに就職を希望されることから、移住希望者の就職活動に対する支援が重要と認識しております。</p> <p>本市では、移住希望者への支援として、ハローワークや市内の人材派遣会社から得た求人情報を提供しておりますが、求職者と市内企業とのマッチングについての支援ニーズの高まりを受け、平成29年3月に沼津市が運営する地域の就職情報サイト「ぬまjob」を開設しました。同サイトでは、ご提案いただいた移住希望者も含めた求職者が、沼津市での職探しや就職を希望する企業へ連絡を取ることができます。また、同サイトは開設したばかりということもあり、現在も求職者や市内企業のニーズ等を踏まえ、効果的なサイトとなるよう改良を重ねているところです。今回いただいたご意見についても参考にさせていただきたいと考えております。</p> <p>このほか、本市が進めるリノベーションまちづくりの取組みの中で、狩野川沿いの空き物件がリノベーションによって宿泊施設として整備されており、これらの利活用の促進も含めPRの充実を図るとともに、移住希望者に対するタクシーでの現地案内制度等と連携して、本市を訪れる移住希望者の着実な獲得に努めてまいります。</p>	政策企画課

平成30年5月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
5月7日	6月15日	<p>沼津市の発展を期待しています 私は結婚して沼津市民ではなくなりましたが、沼津で育ち今も沼津の家には頻繁に来ています。 来るたびに寂れていく沼津を悲しい思いでみています。 かつての沼津には西武・富士急・ニチイ・丸井・長崎屋があり、映画館も2つありました。 仲見世はいつもにぎわっていて・・・ あんな時代に戻るのとは不可能だと思っていますが、周りの人は沼津を「死んだ街」「終わった街」と呼んでいます。 悔しくないですか？ 私は復活した街から学んで欲しいのです。 参考にする街がすぐ近くにあるじゃないですか？「熱海」です。 他、九州の湯布院なども活性化に成功したと聞いています。 高架化も必要かとは思いますが、完成には20年先になると聞いています。 その長い時間の中で沼津の衰退は止まらないでしょう・・・ 清水市のように静岡との合併により大きな力をえたように周りを巻き込んで大きな力を得るのも1つだと思いますし、駅周辺の空き店舗・空き家・空き地も利用できませんか？ 今できる活性化から始め、沼津を「生き生きした街」「行きたくなる街」「住みたくなる街」にしてください。 心から願っています。</p>	<p>現在、本市では中心市街地のにぎわいづくりに向けて、空き店舗などを活用し、低投資で時代にあった魅力的なコンテンツを次々に生み出しエリアの価値を高める「リノベーションまちづくり」に取り組んでおり、若者によるコンテンツが数多く生まれ始めております。 また、まちなかに狩野川が流れている本市らしいロケーションを活かした日常的なにぎわいづくりに向けて、中央公園や狩野川階段堤を舞台とした本市の魅力が詰まった飲食イベント「沼津自慢フェスタ」や「狩野川ローカルマーケット」を開催し、いずれも市内外より多くの方が訪れる、本市の風物詩となりつつあります。 さらに、商業分野では本市北西部地域にはららぽーと沼津が出店を予定し、産業分野では多くの企業から本市への立地の相談があるなど、民間投資も活況の兆しが見え始めており、本市としてはこれら明るい話題のひとつひとつにしっかりと支援を実施しているところであります。 頂いたご意見につきましては、商店街をはじめとした関係者と共有し、今後の取り組みの参考とさせていただくとともに、熱海等の先行事例も参考に、魅力的な観光地として認識されている沼津港のにぎわいを活かすことや、SNSの活用など時代にあった情報発信等も併せて行い、豊かな自然環境と都市的魅力にあふれる本市らしい「行きたくなる街」、「住みたくなる街」を目指し、官民一体となって取り組みを進めてまいります。</p>	商工振興課

平成30年4月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
4月2日	4月18日	<p>ミューバスの運賃について 地元住民匿名希望です。 100円バスですが、値上げに反対します。 根方や原地区は高齢化が進んでいます。車を運転しない高齢者が多いのです。 市民の生活や福祉を重視していただきたいと思います。</p>	<p>ミューバスは、片浜駅、原駅を起点に地域の身近な生活の足として、また、気軽にご利用いただけるようワンコイン100円で運行してまいりましたが、利用者の伸び悩み、収支の悪化に加え、車両の老朽化や運転手不足などの問題もあり、昨年、バス事業者から、運行の継続が困難なため路線を廃止したいとの申出がされました。市といたしましては、地域に欠かすことのできない路線であることから、事業者と協議を重ねてまいりました。</p> <p>その結果、本年4月から、片浜駅循環につきましては、便数を30便から16便に減便し、運賃を通常の運賃体系の150円～220円に変更し、また、原駅循環につきましては、便数は変えずに、運賃を200円の均一運賃に変更することで、両循環バスの運行を維持していくこととなりました。</p> <p>この度の運賃の値上げは、利用者の方にとって大きな負担となってしまいますが、運行を継続し、地域の生活交通を維持していくためには、致し方ないものと考えております。</p> <p>ご指摘をいただきましたとおり、高齢化の進展により、公共交通の果たすべき役割は今後更に重要になると認識しております。高齢者の方を含め、誰もが便利に安心して利用できる公共交通サービスの実現を目指し、新たな運行方法や路線バスを補完する公共交通の仕組みについて事業者とともに検討してまいります。</p> <p>また、公共交通を維持していくためには、利用していただくことが不可欠となりますので、市といたしましても、こうした意識の啓発に取り組んでまいります。</p>	まちづくり政策課
4月9日	4月27日	<p>コストコ出店について 浜松にコストコができ、かなり評判良いと聞きます。沼津はよしもの進出、ららぽーとの出店、沼津港湾の市場と色々ありますが、人寄せになるものとしては薄い感じがします。やはり、目玉となるものがほしいです。 コストコは地元の人にもそれ以外の人にも、絶対人寄せになる目玉になるものだと思います。位置的にも神奈川のコストコと浜松のコストコの間で丁度いいのではないのでしょうか。コストコは浜松以外にも静岡県内にまだ店舗を構える予定と聞きました。富士や御殿場に権利を取られる前に是非沼津でコストコ出店の権利を得てもらいたいです。</p>	<p>今回ご意見いただきましたように、市内にコストコのような大型スーパーマーケットの出店を望む市民の要望は多く寄せられております。また、これら大型スーパーマーケットの出店は、市民の皆様の利便性の向上や来街者の増加を図るためには、大変重要であると考えております。</p> <p>一方で、既存の商業施設への影響を十分に考慮する必要があることから、今回いただいたご意見を参考にしつつ、大型スーパーマーケット等の出店希望があれば、鋭意調整を進めてまいります。</p>	商工振興課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
4月9日	5月15日	<p>市立病院へのバス、大岡駅から旧国一道路までのバス運行について</p> <p>◎市立病院へのバスについて 沼津駅から土日に病院へ面会へ行くには、※バスを乗りかえなければなりません。市立でやっている病院なので、駅から1本で行けるようにしてほしいです。子どもが親の面会に行きやすいよう検討をお願いします。又夜19:30が沼津駅行き最終なので、それも検討してほしいです。</p> <p>◎大岡駅から旧国一道路までのバスの運行について 停留所が遠く困っている障害者の方もいます。路線をつくって頂けると家にとじこもらず、生き活きと生活できるかと思えます。検討をお願いします。 ※4月19日、本人に確認。 旧東海道を經由する路線について、本人は保健センターから乗車し、直通で市立病院へ行きかけたが、直通便は曜日・本数が限られていたため、原団地経由の路線で大諏訪まで行き、大諏訪からミュ－バス片浜駅循環に乗り換えて市立病院へ向かった。</p>	<p>まず、市立病院へのバスの運行について回答いたします。 沼津駅南口から旧東海道を經由する路線については、平日5便と土曜日朝7時台の1便のみの運行となっており、ご指摘をいただきましたとおり、土日の面会時間に合わせて市立病院へ行くには、乗り換えが必要となります。 また、市立病院から沼津駅南口へ向かう最終のバスダイヤにつきましても、平日は19時30分市立病院発、土曜日は19時17分、日曜日は17時45分が最終となっております。面会時間は20時までとなっておりますので、時間に合ったバスがございません。 ご意見いただきました2点につきまして、バス事業者に報告し、ダイヤ調整が可能であるかなど検討を依頼いたします。 次に、大岡駅から旧国道1号までのバスの運行について回答いたします。 大岡駅から旧国道1号までの区域については、公共交通の空白地域と認識しており、地域からもバス路線の開設について要望をいただいております。そのため、路線バスの本格運行を見据え、旅客の需要等を把握することを目的に、平成29年10月から3ヶ月間、市が支援をして循環バスの社会実験を実施しました。利用状況は平均4.4人と少なく、採算が取れない結果となり、社会実験と同じ形式での単独運行は厳しい状況です。しかしながら、日中の高齢者を中心とした一定の需要は確認できたため、既存路線の迂回や協賛金等の地域からの支援策も含め、持続可能な体制を地域、事業者、市が連携して検討してまいります。</p>	まちづくり政策課
4月9日	5月15日	<p>駅前歩道の床について</p> <p>◎駅前歩道の床について 沼津駅前、わたやすさん前、セイジョウさん横の歩道など(仲見世なども)ほとんどがすべりやすい床になっています。 雨の日など、風も強く歩くことがとても怖いです。 何か対策はないでしょうか？又再開発の際には歩行者に優しい床にしてほしいです。</p>	<p>ご指摘をいただいた沼津駅周辺の歩道につきましては、経年劣化により表面の摩耗が進み、雨天時などには、すべりやすい状況となっているものと思います。 至急、現状を調査し、特にすべりやすい箇所については、早急に安全対策を講じてまいります。 なお、駅前歩道については、現時点において全面的に改築する計画は、ありませんが、今後、今回のご指摘の点を十分踏まえ、景観のみならず、いつまでも安心して利用できる歩道整備に努めてまいります。</p>	道路管理課

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
4月9日	5月15日	<p>イベントの際のシャトルバス(駅から現地へ)運行について ◎イベントの際のシャトルバス(駅から現地へ)運行について この間、無料映画の上映会へ行ってきました。(市民文化センター) 車イスの方と一緒に行こうと思ったのですが、行く公共の手段が限られていたので、困りました。沼津駅からシャトルバスが出ていたら助かるのと思いました。 又、障害のある方を優先に広報をして頂き、観させて下さい。もっと障害者に優しい街作りをお願いします。</p>	<p>市民文化センターから沼津駅へのシャトルバスについては、終演時間が午後8時以降となり、主催者が希望する場合(多くの方の来場が見込まれるもの等)、指定管理者である(公財)沼津市振興公社がバス会社に依頼し、退場者が集中する終演時間にあわせて、臨時シャトルバスを有料で運行しております。(運賃170円) 一方で、沼津駅から市民文化センターまでについては、開園時間まで観客が分散して来場する傾向にあることから、シャトルバスは運行せず、路線バスをご利用いただいております。 公共交通の利用促進を含め、臨時シャトルバスのあり方など多様な来場方法の確保については、今後、利用者の皆様のご意見を参考にしながら、指定管理者とともに検討し、主催者側に働きかけるなどしてまいりたいと考えています。 主催者の意向もございますので、文化センターで行われるイベントすべてというわけにはまいりませんが、市や指定管理者が主催または共催するようなイベントについては、障害のある方々をはじめ、多くの方々に情報が行き渡るよう積極的な広報活動に取り組んでいきたいと考えています。 今後も、高齢者や障害のある方にも配慮し、より多くの方にとって利用しやすい施設を目指してまいります。</p>	文化振興課

平成30年3月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
3月16日	4月11日	<p>サイクリングできる街、沼津港を中核としたまちづくりについて</p> <p>現在、沼津市で一番活況を呈している場所は、沼津港周辺です。新聞記事に、「渋滞緩和へ『ショットガン』」が掲載されていました。伊豆観光の拠点として近年知名度が上昇中であり、ここ10年ほどで県内を代表する観光地に成長し、現在は年間約160万人の観光客が訪れる、と表記されていました。</p> <p>せっかくここまで人々を魅了し、人々が集う場所「沼津港」を沼津の資源にしない手はありません。既に、手を打っているでしょうが、もっと大々的に沼津を「沼津港」を中核としたまちに変えていく必要を感じます。これまでの発想の転換です。県東部随一の商店街を有する沼津ではなく「沼津港」のまちへの転換です。その一環として「西浦から眺望する富士山」の景色が近づきます。サイクリングの途中に、内浦の「いけすや」も整備されましたが、もっと箇所箇所に茶店の休憩場所と食事をとれる店を整えるのです。</p> <p>「沼津港」を拠点に大掛かりなサイクリング文化を提供できるまちに沼津市を衣替えする必要があります。</p> <p>その具体策として、車での来沼の場合、広大な駐車場を確保し、無料の駐車場にすることです。公共交通機関での来沼の場合、駅から「沼津港」までの足として蛇松緑道が有効利用できると思っています。路面電車の運行が望ましく、奥ゆかしい路面電車の通行は沼津の街に似合います。</p> <p>また、沼津港周辺の活用として、沼津港周辺の風光明媚な地点へのサイクリング専用道路の整備が必要です。西側は千本方面、東側は牛臥方面です。そして静浦、内浦、西浦にかけて海沿いをサイクリングできるまちに変貌させるのです。さらに、艦で漕ぐ和船の利用も拡大させたいものです。我入道の渡し用に一隻の和船を沼津市が保有し、我入道漁協組合が管理運営していますが、「沼津港」を中核とした和船活用を沼津活性化全体像の中で考える必要を痛感します。艦を漕ぐ体験もできます。</p> <p>以上が私が夢想する沼津のまちづくりの具体像です。しかし現実はその甘くはないでしょう。それでも明日の沼津を心配する時、明確で具体的なビジョンに基づくまちづくりが必要です。これまでの沼津の動きを思うとき、一番心配するのは、コンセプト作りの段階から専門家を招聘できるかという点です。どうしても沼津市(役所及び議会)で動くことを是とするためか、予算の問題からか、沼津市の職員で計画してしまいがちです。ここが一番の改善点です。全国で活躍している専門家に頼むべきです。</p>	<p>現在、沼津市では組織横断的に職員を集め「サイクリストフレンドリーエリア創造プロジェクトチーム」を立ち上げ、自転車を活用したまちづくりを推進しております。</p> <p>ご意見をいただきましたとおり、専用道路の整備には、計画から着工までの多くの時間と予算がかかります。このことから、本市ではサイクリストが気軽に立ち寄ることができるバイクピットの普及拡大整備をはじめ、廃校である旧沼津市立静浦東小学校校舎の一部を活用したサイクルステーションの整備などをおこなっております。</p> <p>また、船運とサイクリングを掛け合わせた新たなサイクリングコースの開発をおこない、社会実験としてのモニターサイクリングツアーを実施するなど、沼津サイクリングの魅力発信に力を入れております。</p> <p>東京2020オリンピック・パラリンピック自転車競技の一部の伊豆市開催に向け、今後さらに高まる沼津・伊豆エリアでのサイクリングの需要拡大に向けて、民間の事業者様との連携も強化し、大会気運の醸成や受け入れ環境の整備についても、市民の皆様のご意見をうかがいながら検討してまいります。</p> <p>続きまして、沼津港の振興整備についてお答えします。沼津港周辺は、ゴールデンウィークや夏季休暇の時期には大規模な渋滞が発生しており、その対策については、地元共通の課題となっているところでございます。</p> <p>沼津港における駐車場については、沼津市も協力し「みなとパーキング1号棟、2号棟」という計460台収容の有料立体駐車場が開設されております。また、地元事業者としても臨時駐車場の用意やコインパーキングの整備など対策を講じているところです。</p> <p>ご指摘の通り、沼津港周辺で広大な敷地を確保することは非常に困難であります。市としては、沼津港みなとまちづくり推進計画に基づき、駐車場誘導や駐車ルールの確立について地元事業者とともに検討してまいります。</p> <p>これらの事業推進においては、国や県をはじめ、オリンピックをはじめとする専門家にも意見を伺うなど、様々な専門機関と連携し、サイクリスト等のニーズを充足するため、広域かつ多機関連携にて事業を進めております。</p> <p>※ バイクピット: サイクリストが、サイクルラック・空気入れ・工具を無償で使うことができ、休憩することが可能など</p>	観光戦略課

平成30年1月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
1月19日	2月6日	<p>みんなの力でAqoursのオリジナルマンホールを作ろう！クラウドファンディングについて</p> <p>プロジェクトの公式ページの方(舞台めぐり)にもほぼ同様の問い合わせをしましたが、念のため、沼津市側としての考えも知りたいので、お訊きします。</p> <p>現在、Aqoursのオリジナルマンホールを制作し、市内に設置するためのクラウドファンディングが行われていますが、この企画が成立した後の事です…。</p> <p>そのマンホールが盗難に遭った場合はどうするのでしょうか？マンホールが盗まれるなんて事は、常識的には考えられないかとは思いますが、可能性は決して0%じゃないかと。</p> <p>仮にも盗まれた場合、道路や歩道に穴が開くわけですから、そこに車のタイヤが入ったりしたら、重大な事故が起こることは間違いなですし、人が落ちて怪我では済まされない事態になると思います。</p> <p>盗難がなかったとしても、マンホールを一目見ようと車道に飛び出し、車にはねられるケースも十分に考えられます。この企画、本当に行っても大丈夫なのでしょうか？</p>	<p>本プロジェクトは、本市を主な舞台とした映像作品「ラブライブ！サンシャイン!!」のファンの皆さんとともに本市の新たな観光資源を創出することにより、市内の回遊性の向上を図るため、同作品の制作会社等との連携のもと、ソニー企業株式会社が主催、マンホールの設置等に本市が協力し官民連携で実施しております。</p> <p>制作にはクラウドファンディングを活用したところ、多くの皆さまからのご支援をいただき、開始から約30時間で目標金額を達成しました。</p> <p>今後は設置箇所の選定などを行ってまいります。設置箇所につきましては、歩道上を予定しており、また多くの方が集まる場合を想定し選定してまいります。</p> <p>また、ご心配いただいております盗難等の可能性につきましては、設置時に盗難防止策及び落下防止策を講じることにより、安全性を十分に考慮し対応してまいります。</p> <p>本プロジェクトにより設置される下水道マンホールが、本市の新たな観光資源となるよう努めてまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。</p>	水道総務課

平成29年12月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
12月27日	1月25日	<p>プライドヌマヅについて ラブライブ！サンシャイン！！をきっかけに沼津市に足を運んでいる者です。 年配の方を中心に市民の方々にいつも温かく接して頂いており、沼津市はとても居心地の良い場所に感じます。 また全国から集まるラブライブ好きと仲良くなる場にもなっており、これらもあって今では月2ペースで沼津市に足を運んでいます。 (圏央道ができて私の住む埼玉県から2時間を切る絶妙な距離に立地していることも頻りに沼津市へ伺うことのできる要因です) 今回メールさせて頂きましたのはひとつ提案があつてのことです。 【Proud NUMAZUの耐水・耐光・耐候ステッカー】を作成、恒常的に販売して頂けないでしょうか。 Proud NUMAZU(ヌマヅノタカラ)の企画はとても良い取り組みだと思います。 埼玉県から沼津市に何度も足を運んでおりますが、行く度に新たな発見があり魅力を感じております。 このような魅力的で愛着のある場所を多くの人に広めたく、愛車に貼れるProud NUMAZUのロゴステッカーを希望致します。 ・車やバイクまた市内店舗店先に貼り付けることを想定しカッティングステッカー・耐水・耐光・耐候仕様とする。 ・スタンダードな赤色ロゴカラーのほか、背景色濃度の高い(黒色等)部分に貼り付けることを想定し白色もラインナップする。 外部の者がとやかく言うのはどうかとも思いますが、上記につきましてご検討頂けますと幸いです。 以上よろしく願い申し上げます。</p>	<p>何度も沼津市に足を運んでいただき、誠にありがとうございます。 本市では、市民のみならず、この街に関わる方々の沼津を誇りに思う気持ちを広げ、つなげる取り組みとして「Proud NUMAZU」のコンセプトマークを作成し、周知するため活動しております。それに伴い、市内のイベントにおいて、周知チラシの配布、コンセプトマークをあしらったノベルティの販売を実施しています。 現在、缶バッジやピンバッジ、ロゴシールをはじめ、日常生活の中で目につくようなノベルティを作成しておりますが、ご提案いただきました「Proud NUMAZUの耐水・耐光・耐候ステッカー」も参考とさせていただきますながら、新たな周知グッズの作成・販売について検討してまいりたいと考えています。 また、ロゴマークの使用申請も随時受け付けており、市民・市内事業者だけではなく、頻りに訪問していただいている市外の方からの問い合わせも多くなっています。ご自身でマークを使った取り組み等を行いたい場合は、本市HP (http://www.city.numazu.shizuoka.jp/citypromotion/proudnumazu/index.htm)をご参照ください。</p>	観光戦略課

平成29年11月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
11月6日	11月16日	<p>県東部11市3郡での合併について 沼津市は、駿豆地区・県東部の11市3郡で合併し、日本一の都市作りを進めるべきだと思いますが、如何思われますか。</p> <p>※11市3郡 沼津市、裾野市、御殿場市、三島市、伊豆の国市、伊豆市、伊東市、熱海市、富士市、富士宮市、下田市 駿東郡(小山町、長泉町、清水町)田方郡(函南町)賀茂郡(東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町)</p>	<p>本市の近隣市町との合併への取り組みにつきましては、静岡県東部・伊豆地域に魅力と活力のある拠点都市を誕生させることは、地域全体における重要な課題であると認識し、これまで近隣市町の首長等との話し合いを行ってまいりましたが、それぞれの合併に対する認識に隔たりがあることから、合意形成には至っておりません。</p> <p>一方で、市町を超えた住民ニーズに対応するとともに、行財政運営の効率化を進める上で、近隣市町との広域連携は必要であるとの認識は共有しており、これまで、介護認定審査会の共同設置、夜間救急医療センターの運営及び管理の受託、駿東伊豆消防組合の設置及び伊豆半島の7市6町での「美しい伊豆創造センター」の共同設置など、様々な分野において連携を図ってきたところです。</p> <p>現時点では、合併推進に向けた合意形成は極めて難しい状況ではありますが、今後も、広域連携に係る機運の醸成に努めつつ、近隣市町との連携について研究してまいります。</p>	政策企画課

平成29年10月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
10月2日	11月16日	<p>仲見世空き店舗の利用について</p> <p>静岡県東部にジャニーズJrがいるかは知りませんが、私の提案を事務所が受け入れるとは思えませんが、一応書きます。</p> <p>仲見世の空き店舗に、春休み等に数日間だけでいいので、タレントグッズの店をオープンし、地元出身のジュニアに歌ったり売りをしてもらってはいかがでしょうか。</p> <p>ファンがグッズを買いに行くには交通費がかかります。大人は収入がありますが、子どもはおこづかいの範囲でやりくりしなければならず、東京等への交通費がありませんし、グッズの代金よりも高くなってしまいます。普段車で移動している大人たちは、駅周辺には来ません。駅周辺をよく利用するのは、住民と学生が主です。車を運転できない子ども達が喜ぶイベントをすれば、駅周辺の商店街に人が集まります。</p> <p>また高校野球で全然知らない子どもたちのプレーをしたり応援したりするのは地元だからです。「地元」というだけで親近感が沸き、応援したくなります。それと同じで、タレントも地元出身だからという理由で、興味を持ったり応援したりするケースもあります。</p> <p>静岡県出身のジュニアたちに活動してもらえば、その子たち目当てに人が集まるだろうし、ジュニアたちも宣伝する場が出来ます。難しいと思いますが、ご検討下さい。</p>	<p>現在、本市では「世界一元気なまち沼津」を目指し、市民の方々などと協働しながら、中心市街地のにぎわいづくりに向けて、空き店舗を改装して新たな機能や魅力を持たせることで、そのエリアの価値を高めていく「リノベーションまちづくり」や、中心市街地で行われるイベントへの支援など、中心市街地のにぎわいづくりのため、様々な取り組みを行っているところであり、これらの取り組みについて、SNSなどを活用した情報発信を積極的に行っております。</p> <p>いただきましたご意見については、商店街をはじめ関係者と共有し、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>	商工振興課

平成29年9月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
9月4日	10月6日	<p>インターンシップについて</p> <p>私は、「ラブライブ！サンシャイン！！」がきっかけで、昨年2月から月に1回ぐらいのペースで沼津へお邪魔している者です。</p> <p>国では今、地方創生政策でインターンシップを、ポータルサイトによるマッチング等を筆頭に推進されています。</p> <p>大沼氏の市長就任後、エンジェル税制などによる企業誘致を進めているようで、新しい仕事を創る観点でそれはいいことかと思いますが、現在沼津で事業を行う企業も出来る限り活用することも重要かと思えます。</p> <p>そこで、市外に流出した大学生達をまた市内に戻すためにも、彼らが見落としていた沼津の企業の魅力、利点を認識させる意味でインターンシップの推進は重要です。</p> <p>また、現在「ラブライブ！サンシャイン！！」がきっかけで沼津の魅力を知り、沼津へ移住したり、移住を検討する者が私の周りにもおりますが、移住検討者に沼津にはこういった仕事があり、それにはこんな魅力があるということを知ったり、実際に知ってもらう意味でも、また交流人口の拡大や深化という意味でも、インターンシップ推進は有意義かと思えます。</p> <p>そこでお伺いしますが、貴市はインターンシップに関して、どのような政策を推進しておりますでしょうか。また、今後どのような政策展開を考えておりますでしょうか。</p>	<p>ご指摘のとおり、実際に職場体験できるインターンシップは、受け入れる企業にとっても自分たちの職場の魅力を発信できる非常に有効な手段であると思います。</p> <p>また、経済産業省の調査において、インターンシップを通じて入社につながった割合は8割以上と非常に高いという結果を見ましても、インターンシップの推進は、企業の人材確保に直接つながる施策として大変重要であると考えております。</p> <p>本市では、市内企業の特徴・魅力を発信し、学生等の求職者と本市の企業の求人のマッチングを図るため、市独自の就職支援サイト『ぬまジョブ』を運営しており、その企業情報の中でインターンシップ情報を提供しております。</p> <p>今後は、『ぬまジョブ』を有効に活用していただけるよう、さらに認知度を上げるとともに、市内企業がインターンシップの有効性を認識し、活用されるよう取り組みを進めていきたいと考えております。</p>	商工振興課
9月7日	10月10日	<p>市民協働のツールの提案について</p> <p>大沼市長はIT産業の出身とのことですので、市民が行政に参加するツールとして、「Fix My Street」のソフトを導入し、スマートフォンを活用し、個人で参加することが可能です。</p>	<p>沼津市では、市民と行政との協働によるまちづくりを進めており、その一助として機能する情報システムとして「Fix My Street」をご提案いただいたものと思います。沼津市においても、このような情報システムは有効なツールと考えており、現在研究をしているところです。先端事例として、千葉市では「Fix My Street」をベースにした「千葉レポ」というシステムを運用しております。</p> <p>今般、千葉市と東京大学が協力してこの「千葉レポ」をより進化させた改良版「My City Report」を開発することとなり、その実証実験に沼津市も参加することといたしました。</p> <p>この実証実験を通し、システムの導入が沼津市のまちづくりに寄与するものなのか、検証していきたいと考えております。市民の皆さんがこのシステムを利用できるようになるには今しばらく時間がかかりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。</p> <p>【ちばレポについて】</p> <p>千葉市において、市民と市の協働の取り組みのきっかけとなるように導入したシステムです。</p> <p>この「ちばレポ」には、ICT(情報通信技術)を使って、市民の皆様から道路が傷んでいる、公園の草が伸びている、などの様々な“困った通報(レポート)”を受け取る機能があります。投稿される“困った通報”には、市や専門家でないと解決できないもの、地域の力で解決できるもの、市民と市が協力することで解決できるものなど様々なものがあり、困った通報に応じた最適な方法で解決を目指しています。また、その困った通報についての対応の進捗状況なども見ることができます。</p> <p>また、この通報や進捗確認だけでなく、困った通報を市と市民が力を合わせて一緒に解決する協働イベントの立ち上げや、まちのおすすめのスポット紹介する投稿の受付などの機能も有しています。</p>	緑地公園課

平成29年8月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
8月7日	8月29日	<p>原・浮島地区まちづくり推進会議のその後について 原・浮島地区まちづくり推進会議ですが、平成18年8月31日付にて、企画部担当課から発起人(地域の代表者当等)の名前で出された会議が順調に第9回、平成21年3月30日まで続いていましたが、中断されました。</p> <p>平成21年6月と平成22年2月か3月に、担当課へその後の事について聞きに行ったところ、継続しているので続きを開催しますとの返答をもらいましたが、今日まで何ら音沙汰がありません。</p> <p>こんな行政運営でよろしいんですか。区切りがつかなければ時間を割いて夜9回も打ち合わせに行った地元の役員並びに出席した行政マンは何だったのでしょうか。</p> <p>時間と経費の浪費と言わざるを得ません。このような態度が沼津の行政当局の姿勢であるならば、嘆かわしい事です。給与は平均レベル以上にもらい、また「世界一元気な沼津」を目指している言葉など、何ら意味があるのでしょうか。</p>	<p>原・浮島地区まちづくり推進会議については、原及び浮島地区の自治会、商工会、地区のまちづくり活動団体、農業者代表等から構成され、行政と情報交換を行い、原・浮島地区のまちづくりの情報を地域住民の皆様が共有しながら、地域住民自らの手で構想を策定し、まちづくりを推進していくことを目的に平成18年9月に設置されました。</p> <p>会議においては公共事業の取り組み状況等を行政が説明し、連合自治会単位に懇談会を開催して平成19年度に原・浮島地区まちづくり基本構想が策定され、その後平成20年度まで会議を開催し、地区における事業の進捗等の情報交換がなされました。</p> <p>平成21・22年度においては、第4次総合計画の策定に向けて、各地区ごとのまちづくりの方向性を総合計画に位置付けるため、「地区まちづくり会議」を開催するとともに、市長と語る会開催による地域の課題やまちづくりの方向性に関する意見交換の実施、平成25年度には、沼津市商工会が主体となって原・浮島地区のグランドデザインを策定し、今後のまちづくりの全体像や方向性を定める取り組みに対し、支援を行ったところです。</p> <p>時代の変遷や社会状況の変化により、原・浮島地区のまちづくりの方向性の検討については、地域の皆様主体でこれまでも継続して行われてきたところであり、市としましても、原・浮島地区まちづくり推進会議の開催という形ではありませんが、今後、市長と語る会や、地域からの要望に応じた情報提供などを通じて、地元の意見集約に努めてまいります。</p>	政策企画課

平成29年7月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
7月3日	7月24日	<p>企業支援について 6/23に開催された「イノベーションによる地方経済の活性化」北城先生の講演を聴きました。とても良い講演でした。深く心に残ったことが3点あります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本は、欧米などの先進国の中でも起業率が低いこと 2. 起業する人、事業経営を通して雇用を生んでいる人をもっと尊敬する社会になるべきであること 3. 起業家を支援する官民の体制作りが重要なこと、です。 <p>そこで、市へお願いが2点あります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 起業家、事業家と支援したい人のマッチングの場を作って欲しい 2. 起業家、新事業を起こす人、現に事業を営んでいる人に対してもっと事業を行いやすい「場」の提供をして欲しい <p>起業の一番のネックは、「資金と人材不足」と先生もおっしゃっていましたが、私もそう思います。今年NPO法人を立ち上げましたが、そのきっかけは「講座を受講しても聞きっぱなしで、ビジネスに活用できていない人が多い」からでした。どんなことも1回聞いて、即実行できる人はそうはいません。小中高の学び世代でさえ、同じことを二度三度と習い、復習をして、テストをして脳に固定させていきます。ビジネスに活用するとすると、更にテストして修正してを繰り返して行かなければなりません。まして、1日のほとんどを仕事に使っている大人は、学ぶ時間を取ることさえ難しいです。それでも、お金を払って受講したり、先輩や専門家の話を聴くためにセミナーに参加したりしています。それが、聞きっぱなしになっているのは勿体ない。自分への投資。消費型ではなく投資型の学び。それを当法人を通して実践したいと思っていますが、官民で啓蒙していけないものでしょうか。</p> <p>イノベーション、ベンチャーとカタカナの言葉が多く使われていましたが、辞書を引くと「新しい価値観」「新しい繋がり」という意味も出て来ます。真に新しいものはなかなか発想できないと思います。温故知新にあるように、「昔の〇〇と今の〇〇を結びつけて、新しいモノを作りだす」ということが多いのではないのでしょうか。それには、人生の先輩(シニア層)と若い方の交流、年代に関係のない交流なども効果的だと思います。それも含めて、先生は「社外取締役をおきなさい。」とアドバイスをされていると思いますが、そういうマッチングも出来たらと思います。</p> <p>超高齢化社会に突入する日本、静岡県、東部地区、沼津市…。これを機会に、企業誘致ではなく、「地産地消のビジネス支援⇒起業するなら沼津⇒子育てするなら沼津」となるように市役所の皆さんがまず先に立って、具体的な施策を提案して欲しいと強く思います。県知事選挙の投票率、沼津は県下43位という数字を見ました。知事さんも、投票率の低い市町と投票率の高い市町では、自ずと施策が変わってくるのではないのでしょうか。</p> <p>ずっと地元で活躍して来た団体も確か、県からの助成金がなくなったと聞きました。助成金を受けなくても独立採算で経営することは大事ですし、当法人も独立採算できるように目指していますが、投票率がこんなに低くては、助成金云々以前の沼津市自体の施策にも影響が出るのではと懸念しています。</p> <p>これらのことを考えても、住民の意識をもっと高くさせること。それには今、学ぶ意欲がある人達を支えて行く体制が必須だと思います。それが定年後の起業、主婦層の起業、ベンチャービジネスの発展に繋がるのではないのでしょうか。出来ることからやってみることが急がば回れ式に効果的だと思いますので、是非、先生の提案を出来ることから実践して欲しいです。</p>	<p>6月23日の起業創業セミナーへのご参加、誠にありがとうございました。 ご意見を頂いた「起業家、事業家と支援したい人のマッチングの場」や、「起業家、新事業を起こす人、現に事業を営んでいる人に対してもっと事業を行いやすい場」につきましては、沼津市といたしましても、沼津駅周辺などの中心市街地へのインキュベーションオフィスの設置について検討を行っており、ご協力いただける不動産所有者などについて、情報収集を行っているところです。</p> <p>先日も、起業家精神を持った方たちが集まり、チームを組んで新しいビジネスプランを考える「スタートアップウイークエンド沼津」が開催されるなど、沼津市内でもチャレンジしようとする人が増えてきているだけでなく、チャレンジを応援しようとする人も増えてきていると実感しております。</p> <p>今後も起業支援に関して協力していただける方たちとは、様々な形で連携していきたいと考えておりますので、ご協力くださいますよう、お願いいたします。</p>	商工振興課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
7月24日	8月2日	<p>「ラブライブサンシャイン」が沼津に与える商業効果について</p> <p>私は、市内の書店に勤務する者です。「ラブライブサンシャイン」の人気はすごいものです。限定プレゼントのボールペンは30分でなくなり、1日限定のプレゼントの問合せはまだまだあり、沼津夏まつりのポスター「ラブライブサンシャインバージョン」は、着実に売れていて、ベストセラー小説の売上を超える勢いです。</p> <p>燦々ぬまづ大使に、「ラブライブサンシャイン」のアクアが選ばれたということなので、東京近郊の駅に「ラブライブの街 沼津」として、観光ポスターを作成して貼ったり、秋からは「ラブライブ」もセカンドシーズンが始まるので、今回沼津夏まつりにも声優さんを呼ぶようですが、是非11月の「よさこい東海道」にもアクアの声優さんと呼んでいただきたいです。</p> <p>ららぽーとが、何年か先に沼津に出店するようですが、その前に沼津を全国に知ってもらい、良いチャンスだと思うのですが、いかがでしょうか？</p> <p>商業都市であった沼津が今、岐路に立たされているのが現実ですが、海があり、山があり、テレビドラマのロケがやってくるほど、東京に近くて、何より住んでいる市民が親切です。</p> <p>観光都市沼津として、若い人が行きたいと思う街、住みたいと思う街を目指して官民一体となって頑張りましょう。大好きな沼津が発展していくことを望む一市民として、市長や市の職員さんに応援しています。</p>	<p>本市行政について温かいお言葉をいただき、非常に励みになります。</p> <p>さて、ご提示いただいた作品「ラブライブ！サンシャイン!!」に関しましては、沼津が作品の舞台となることが発表されて以降、多くの方が本市に来訪されるようになり、交流人口の拡大、にぎわい創出につながっているものと認識しております。また、ご指摘のとおり、作品が与える市内への経済波及効果も大きいものと考えています。</p> <p>ご提案いただいた「よさこい東海道」への作品キャストの出演につきましては、PR効果・経済効果等の見込みがあることから、主催者であるよさこい沼津まつり実行委員会、沼津商工会議所をはじめ関係団体と調整・検討を行ってまいります。</p> <p>一方で、本件の実現のためには、通例のイベント開催費に加えて多額の追加費用を要すると目されること、例示いただいた沼津夏まつりの香陵広場におけるイベントと異なり、当該イベントは市街地の路上で実施されるため、大規模会場の準備が難しく、これに伴い会場警備に万全を期すことが困難であると考えられます。</p> <p>作品キャストが出演する場合、非常に多くの方が来場されると想定されるため、これらの課題を確実に解決していく必要があると考えます。</p> <p>この度いただいたご意見を活かしながら、当作品が本市の活性化につながるよう、努めてまいります。</p>	観光戦略課

平成29年6月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
6月26日	8月29日	<p>アーケード商店街の活性化について 巨費を投じて歩道、車道を整備した商店街だが、シャッター商店街の現状について何も改善されていない。 三島市の例を参考に所有者と情報共有して、空き店舗の積極的な活用を図るか、歩道面の上部が旧耐震基準の建築物となっているため、防災対策上危険であり、解体撤去を含め、抜本的な行政指導をお願いしたい。</p>	<p>沼津アーケード名店街地区につきましては、地区の防災性の向上と賑わいの創出を目指した抜本的な取り組みとして、地元地権者により組織された再開発準備組合が「町方町・通横町地区第一種市街地再開発事業」を進めています。</p> <p>このような中、沼津市でも、当地区を含めた中心市街地を「世界一元気な沼津」の象徴とするべく、リノベーションまちづくり事業として、民間主導による空き店舗の新たな活用に向けた取り組みを促しております。また、市民の多様なライフスタイルの実現を目的とし、志のある事業者がまちなかで起業しやすい環境づくりを行い、商業振興、雇用の創出、居住者の増加をねらい、エリア全体の価値向上を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>今後も、「市民まちづくり会議」等の場で市民の皆様の意見を伺うとともに、若手商工業者や商工団体等の関係機関との話し合いを重ね、市民、商工業者、行政の協働により、当地区を含めた中心市街地の活性化に取り組んでまいりたいと考えております。そして、市民と行政が一丸となった「世界一元気な沼津」の実現を図ってまいります。</p>	市街地整備課 まちづくり政策課 商工振興課

平成29年4月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
4月27日	5月16日	<p>ドラマ「フランケンシュタインの恋」ロケ地を活用した沼津のPRについて</p> <p>4月23日午後10時30分(フランケンシュタインの恋)初回が放送されました。撮影場所が香貫山がスタートであゆみ橋や仲見世商店街など、沼津の要所が多々出ました。主役が住む左官事務所が沼津市内の設定のようです。何回か放送すると思います。まだまだ沼津が出そうです。浜松の直虎より沼津市がアピール出来るチャンスです。ツイッターでは盛り上がっています。二階堂ふみかわいい、綾野剛の身体が半端じゃない、山に行ってみみたい等々、今が沼津へ集客の好機だと思う。今の市長にぜひ活躍の一助に入れてもらいたい。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>現在、本市では、映画やテレビドラマ、CMなどの映像を通じたプロモーションとして、民間団体との協力のもと、撮影場所の誘致や撮影の支援を行うフィルムコミッション活動を幅広く展開しております。</p> <p>ご意見にもありましたとおり、現在放映中の「フランケンシュタインの恋」では、あゆみ橋や仲見世商店街、河内の大杉など、ドラマの様々な場面で本市が舞台となっており、市内外と問わず、多くの方々に注目される好機であると考えております。</p> <p>このように、沼津が誇る自然や風景、にぎわいスポットなどの地域資源が放映されることで、本市の魅力のPRにつながり、本市を訪れる方、訪れたいと思う方が増えることを期待するものであります。</p> <p>このことを踏まえ、本市のHPでは、沼津に関する映画・TV番組の情報を掲載し、放送日時やロケ地等を発信しています。</p> <p>今後も、フィルムコミッション活動及びロケ情報の発信を継続していくことにより、本市の特色を内外にアピールするとともに、郷土愛の醸成や地域の活性化を図り、沼津を元気にする一助としてまいりたいと考えております。</p>	観光戦略課